

地域に根付いた活動展開

平田建設など3社 ユースエール

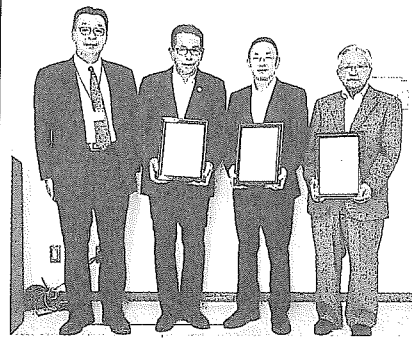
【帯広発】(株)平田建設(土
嶋、長谷川雅毅社長)と東
和工研(株)(帯広、田中雅人
社長)、栗林建設(株)(帯広、
河西健一社長)は9日、帯
広公共職業安定所からユース
エール認定通知書を受け
取った。時田眞也所長が3
社に通知書を授与。時田所
長は、長年にわたる地域に
根付いた企業活動など3社
の日頃からの真摯な取組
をたたえた。

ユースエール認定制度
は、若者の採用・育成に積
極的で、雇用管理に優れた
中小企業を厚生労働大臣が
認定するもの。3社では人
材育成制度や職場への定着
促進に関する取組などが評
価され、平田建設と東和工
研が6月2日に、栗林建設
が6月6日にユースエール
認定企業となった。

この日、平田建設の長谷
川社長や東和工研の田中社

長、栗林建設の須磨富美夫
常務らが帯広公共職業安定
所を訪問。時田所長から認
定通知書を受け取った。

時田所長は、働きやすい
環境整備や適切な労務管理
がこれからの企業の発展に
重要となっている中で、長
年にわたる地域に根付いた
企業活動など3社の日頃か
らの真摯な取組をたたえ



(左から)時田
所長 長谷川
社長 田中社
長 須磨常務

長谷川社長は
工業高校のみな
らず普通高校な
どに建設業を
知ってもらった
め、勉強会や現
場見学会に取り

組んでいることに触れ「認
定を契機に、さらに身を引
き締めて時間管理を徹底し
ていきたい」と話した。

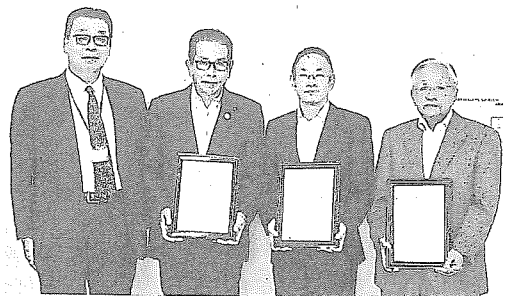
田中社長は働き方改革に
当たって管理職の意識を変
える重要性を強調。「この
認定をスタートとして、若
い人たちが力を合わせて会
社を発展させたい」と話し
た。

須磨常務は同社が創業か
ら100年を経過している
ことから「つぎの100年
に向けて若い社員の採用と
定着のために引き続き努力
したい」と話した。

建設

平田建設など3社に

帯広公共 ユースエール認定通知
職 安



3社に認定書を手渡した

優良中小企業を厚生労働

【帯広】帯広公共職業
安定所は9日、平田建設
(本社・土嶋、東和工研
(同・帯広)、栗林建設(同
・帯広)にユースエール
認定通知書を渡した。十
勝管内の認定企業は12社
となった。

若者雇用促進法に基づ
く雇用・育成に関する制
度で、一定基準を満たす

注の習得やゼロ国債など
は全額、多年度償還は25年
上した。

相が認定する。
時田眞也所長は「人手
不足が深刻化する中、企
業の持続にはワークライ
フバランスや適切な労務
管理が必要だ」と強調し
た。

高校生対象の現場見学
会を開き、採用につなげ
ている平田建設の長谷川
雅毅社長は「若者にとっ
て当然となっている4週
8休の中で、どう企業を
発展させるか考えたい」
と述べた。